

府省名	財務省	部署名	財務省再生プロジェクト 人材育成タスクフォース
取組者	田宮寿人、内村賢人、吉田雅代		

取組のポイント

省の幹部職員を含む管理職に対して、若手が主体となって作成した独自の実践的なケーススタディを用いてディスカッション形式のマネジメント研修を実施した。受講者の約9割が満足と回答。「財務省独自の課題について、リアリティを持って議論でき、マネジメント能力を向上できた」等の声が寄せられた。他府省等・地方支分部局の研修担当者にも研修の聴講を可能とするほか、研修の企画立案のノウハウを資料化して提供するなど他府省等に積極的に横展開した。

取組概要

【取組の背景】

本年からディスカッション形式のマネジメント研修の受講対象に省の幹部職員を追加した。ディスカッションが可能となるよう、独自に作成したケーススタディを用いることとした。こうしたところ、他府省等の研修担当者から、マネジメント研修の企画立案のノウハウに関する照会が多数あり、霞が関全体にノウハウを共有する重要性を認識した。

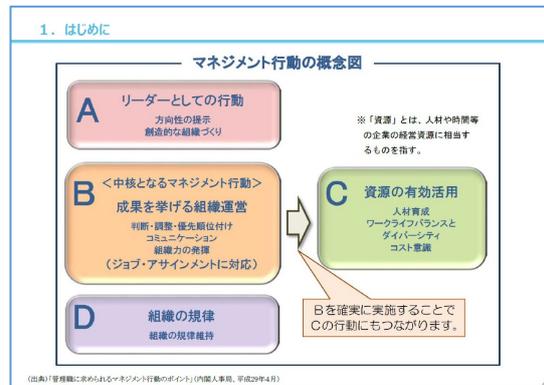
【取組の内容】

講義形式ではなく、ディスカッション形式のマネジメント研修の対象者に幹部職員を追加し、マネジメント上の課題（業務効率化、人材育成、モチベーション向上）をテーマに若手が主体となって独自に作成したケーススタディにより研修を実施した。研修の様子は、動画に収録し、地方支分部局を含む省内すべての職員の視聴を可能とした。

また、こうした形式のマネジメント研修について、他府省等の研修担当者から多数の照会があったため、マネジメント研修を企画立案する際のノウハウ集を提供するほか、研修の聴講を可能とした。さらに「霞が関働き方改革推進チーム」会議においても各府省等に向けてプレゼンテーションを実施した。

【取組の成果】

研修には、次官級の幹部職員を含む管理職約300名が参加し、その約9割が研修に満足と回答。「ケーススタディの事例が職場の実態を反映していたため、実践的なマネジメント能力を向上できた」、「部下のワークライフバランスを確保するきっかけとなった」等の声が多く寄せられた。さらに、こうした形式のマネジメント研修については、他府省等から多数の照会があり、横展開を実施した。



講 評

働き方改革の主軸の一つである「マネジメント」に関する研修は重要であるが、独自に作成したケーススタディを用いた研修は受講者の満足度も高く、マネジメント研修の成功例として高く評価できる。また、こうした取組のノウハウの提供、プレゼンテーションの実施など横展開した点も評価できる。